

123	款・項・目	5・1・1	目名	労働諸費	目的決算額	91,059,623	123				
	細事業名	2・2 雇用環境整備事業									
	細事業コスト	5,907,640	【うち人件費 4,692,851 うち減価償却費 158,029】								
対象（何を、誰を対象として）											
事業の目的	市内の事業所 目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 雇用が安定し、人材の確保がされています。										
評価指標	指標名	H30年度実績値		/	H30年度計画値	単位					
	企業合同説明会参加者数	633		/	500	人					
	雇用対策協議会加盟企業数	101		/	88	社					
				/							
実施内容	1 おおぶ子育てサポート優良事業者表彰事業	仕事と子育ての両立支援の成果を挙げている事業所の表彰及び紹介をすることにより、市内の他の事業所における両立支援に係る取組を進めました。 H28:大和機工株式会社 H29:ポーラザビューティ共和店 H30:大府精巧有限会社									
	2 大府市雇用対策協議会への補助										
	(1) 労働力を確保するための求人対策事業	ア 高校卒業予定者の求人に関する取組を実施しました。 (ア) 高校就職担当者との懇談会（2回、県内の高校 33社26高校 沖縄県の高校 12社13高校） (イ) 高校就職担当者による事業所見学会（4回、5月9日、15日、17日、25日） 県内の高校（3回）訪問企業・参加者 H28:10社22人 H29:9社25人 H30:15社21人 沖縄県の高校（1回）訪問企業・参加者 H29:2社9人 H30:2社4人 (ウ) 高校就職担当者を訪問し、学生の進路動向や求人件数等のヒアリングを実施しました。（県内23校） イ 新規学卒者の求人に関する取組を実施しました。 (ア) 企業合同説明会（近隣8市町と連携開催1回（ウインクあいち）、本市単独開催2回（大府市役所）） 参加企業・来場者 H28:125社274人 H29:152社556人 H30:179社305人 (イ) 就職ガイダンス（近隣8市町と連携開催 1回（ウインクあいち）参加企業・来場者 92社195人） 就職活動が本格化する前に学生に業界や企業について情報提供する場として初開催しました。 ウ 中途求職者の求人に関する取組を実施しました。 企業合同説明会 2回（新規学卒者向けと同日開催、大府市役所）参加企業・来場者 59社133人 エ 会員事業所の概要を掲載した就職ガイドを700部作成し、大学や高校等へ配布しました。									
	(2) 労働力を定着させるための従業員定着対策事業	ア 新就職者激励会 対象者(参加者) H28:379人(245人) H29:416人(268人) H30:428人(237人) イ 優良従業員の表彰 対象者 H28:15人 H29:13人 H30:17人（新就職者激励会にて表彰） ウ ボウリング大会 参加者 H28:81人 H29:未実施 H30:74人 エ 求人対策及び従業員定着対策に関するテーマなどを検討し、講演会1回及び研修会2回を実施しました。 H28:3回 H29:3回 H30:3回									
	妥当性評価	就労環境を充実したものにするため、市が実施すべき事業です。									
	有効性評価	3月の就職活動解禁に向けて1月に就職ガイダンスを初開催して学生に業界や企業についての情報提供を行うことで、早い段階で学生に市内企業を認知してもらい、就職先の候補の一つとなるように取組の有効性の向上を図りました。									
	効率性評価	昨年度に引き続き沖縄県の高校就職担当者と企業との意見交換会及び事業所見学会を開催しました。就職担当者が参加しやすいように、効率的なスケジュールや開催場所での実施に努めました。									
事業費	1,016,888		左の財源内訳								
			国県支出金	地方債	その他	一般財源					
			0	0	0	1,016,888					

124	款・項・目	5・1・1	目名	労働諸費	目的決算額		124																																															
	細事業名	2・4 雇用促進事業																																																				
	細事業コスト	9,331,235		【うち人件費 3,222,361 うち減価償却費 109,574】																																																		
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 職を求める市民 目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 就労機会の場が確保されています。																																																					
評価指標	指標名		H30年度実績値	/	H30年度計画値	単位																																																
	就職件数		261	/	370	人																																																
実施内容	<p>1 大府市就業支援センター（ワークプラザおおぶ）の運営</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th></th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規求職者</td><td>472人</td><td>931人</td><td>570人</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>就職者数※</td><td>368人</td><td>455人</td><td>261人</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>延べ利用者数</td><td>7,654人</td><td>6,682人</td><td>6,159人</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>月～金曜日 午前9時～午後5時 (祝祭日を除く。) ※ワークプラザおおぶを通して就職した人数</p> <p>2 大府市就業支援センター事業運営協議会の開催</p> <p>ワークプラザおおぶで職業相談・紹介など市の生活支援サービスを一体的に実施できるように、愛知労働局、ハローワーク刈谷、企業や労働者の代表、市で構成された大府市就業支援センター事業運営協議会にて近況求人動向や次年度事業について協議を行いました。</p> <p>H28:2回 H29:2回 H30:2回 (H30 第1回:12月20日、第2回:3月7日)</p> <p>3 就職支援セミナー等の開催</p> <p>ハローワーク刈谷及びマザーズハローワークと連携した就職支援セミナーや女性の再就職支援セミナー（マザーズセミナー）を開催しました。</p> <p>なお、短期間で就職活動に係る一連の講座を受講できるように開催日を見直しました。</p> <p>また、一部の講座は新たに就職フェアと同時開催しました。（6月21日、11月30日）</p> <p>全セミナーに託児を用意し、子育て世代の再就職の支援に取り組みました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施回数・参加者数</th><th colspan="2">H28</th><th colspan="2">H29</th><th colspan="2">H30</th><th>H30内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就職支援セミナー</td><td>6回</td><td>31人</td><td>6回</td><td>34人</td><td>5回</td><td>66人</td><td>自己分析、会社分析、書類選考対策、面接対策、ビジネスマナーなど</td></tr> <tr> <td>マザーズセミナー</td><td>2回</td><td>15人</td><td>2回</td><td>11人</td><td>2回</td><td>14人</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(H30開催日)就職支援セミナー:5月31日、6月21日、8月7日、8月23日、11月30日 マザーズセミナー:10月24日、2月28日</p> <p>4 ちた地域若者サポートステーションと連携した就労個別相談の実施</p> <p>毎月第1金曜日 午後1時30分～午後3時30分 大府市就業支援センター内 ニート状態等にある若年者やその保護者からの就労に関する相談への対応を行いました。</p> <p>相談件数 H28:12件 H29:7件 H30:9件</p>			H28	H29	H30				新規求職者	472人	931人	570人				就職者数※	368人	455人	261人				延べ利用者数	7,654人	6,682人	6,159人				実施回数・参加者数	H28		H29		H30		H30内容	就職支援セミナー	6回	31人	6回	34人	5回	66人	自己分析、会社分析、書類選考対策、面接対策、ビジネスマナーなど	マザーズセミナー	2回	15人	2回	11人	2回	14人	
	H28	H29	H30																																																			
新規求職者	472人	931人	570人																																																			
就職者数※	368人	455人	261人																																																			
延べ利用者数	7,654人	6,682人	6,159人																																																			
実施回数・参加者数	H28		H29		H30		H30内容																																															
就職支援セミナー	6回	31人	6回	34人	5回	66人	自己分析、会社分析、書類選考対策、面接対策、ビジネスマナーなど																																															
マザーズセミナー	2回	15人	2回	11人	2回	14人																																																
事業の評価	妥当性評価	国の職業紹介や職業相談事業と本市の生活に関するサービスを一体的に実施することは、求職者への就職支援につながることからワークプラザおおぶの運営は、市が実施すべき事業です。																																																				
	有効性評価	就職支援セミナーについて、就職活動に係る一連の知識を習得するための講座を短期間に受講できるように関連ある講座を1講座に集約し、セミナーの有効性の向上に努めました。																																																				
	効率性評価	就職フェア開催時に新たに就職支援セミナーを同時開催することで求職者の就職活動の利便性の向上を図りました。																																																				
事業費	7,920,603	左の財源内訳																																																				
		国県支出金		地方債	その他	一般財源																																																
		464,220		0	0	7,456,383																																																